アガペ No.50

総主事
堤　弘雄

「祈る」ということ

人々は神社やお寺に行き、健康、交通安全、安産、合格、良縁などを祈願します。人間を超えた何かの存在を信じて、祈り願う人間の姿になんとなく美しいものを感じます。

思えば、祈りは私たちの生活から遠いものではなく、普段から誰もが心の中で気がつかないうちに祈っているのではないでしょうか。たとえば、遠く離れて暮らす親や子どもや孫の健康と平安を祈ることもあるでしょう。ハイチやチリで大地震が起こった時、多くの人々が亡くなり苦しみの中にあることを知っていても、自分ではどうしようもなく、ただ祈ることしかできないという気持ちになられた方も多かったと思います。

キリスト教における神への祈りは、神との対話だとよく言われます。イエスは聖書の中で「あなたの父に祈りなさい」(マタイ6：6)と言われました。「神」とは言わず、「父」と呼ぶことができます。父をイメージして、神と人間の関係を、「天のお父様」のように自分の父との関係になぞらえて祈ることができます。

さて、キリスト教のお祈りは、自分と親しい人間や、自分を愛してくれる人間のためだけに祈るのではありません。人間関係がうまくいっていない人のために祈ることもあります。相手の人間もこちらが自分を愛しているように、自分を愛している存在であること、また、相手の人間も同じ神様からいのちを与えられ同じ神が内在している大切な存在である、という捉え方が前提にあるから祈れるのです。

キリスト教でも、時には苦しい時の神頼みに似た祈りもしますが、本来は神が人間に仕えるのではなく、人間が神に仕えるという関係ですから、神に喜ばれる存在であり続けたいという神に対する自分の態度を思い出すために祈ることもあります。

人間は隣人への奉仕の中にのみ幸福を見出すことのできる存在ですから、隣人、すなわち地球上のすべての“いのち”という隣人と繋がっていることを意識して祈ることができたらいいなと思います。あなたも宗教に関係なく生活の中で、時々、意識して祈る機会を持たれてはいかがでしょうか？

みんなちがって、みんないい
オハイエくまもと音楽祭開催

障がいのある人もない人も一緒に音楽を楽しみ、音楽の力で心のバリアフリーを目指す「オハイエくまもと第1回とっておきの音楽祭」が3月28日(日)、熊本市中心部の6会場で開催されました。

「オハイエ」は「オハヨー、イエーッ！」をもとにした造語。仙台市で始まった音楽祭の活動を記録したドキュメント映画の上映をきっかけに、昨年4月「オハイエくまもと」が誕生し、「とっておきの音楽祭」が企画・運営されました。

当日は、熊本交通センター・センターコートなど6カ所の会場に59団体・個人総勢約700名が出演。ミュージカルY！のメンバーも、キーボードアンサンブルバンド「メープルサウンズ」の音楽をダンスで演出。また、韓国・金泉YMCAを通じ、音楽グループ〝ハナセサン〟の来日が実現し、手話パフォーマンスを披露しました。

音楽祭の運営には、YMCA学院の学生をはじめ400名がボランティアとして携わり、YMCAフィランソロピー協会もこの活動を支えました。

実行委員や出演者の音楽指導を務め、ミュージカルY！として自らステージにも立った熊本YMCA職員の石岡ひろみさんは「多彩で心温まるステージで、会場は終始笑顔と心のこもった拍手でいっぱいでした。多くの方から出会いと感動に、感謝の言葉をいただき、開催の喜びを感じました。障がいのある人もない人もみんな輝いていました」と話しました。

貧しさと豊かさの併存するインドで仲間と共に生き方を新たに
学生YMCAインドスタディキャンプ

2010年2月22日(月)～3月11日(木)、日本YMCA同盟主催の「第15回学生YMCAインドスタディキャンプ」が開催されました。参加者は、インド最南端の農村にあるアンブマナイボーイズホームやインド南部の都市にあるインドSCM(学生キリスト教運動)ハウスで過ごす中で、現地の人々との出会いを体験し、インドの社会状況について学びを深めました。このキャンプに参加した、熊本大学YMCA花陵会の鵜飼智也さんからのレポートをご紹介します。

インドスタディキャンプは、各大学のYMCAに所属する大学生たちがインドの地を訪れ、様々なことを現地で体験するプログラムです。私自身、最初は日本との違いに少々戸惑うこともありましたが、たくさんのことを感じ、学ぶことができました。インドの街並み、食事、宗教など、現地でふれた景色や文化の一つ一つがとても新鮮で、今でも深く頭の中に残っています。中でも、最も印象深いのはボーイズホームでの生活です。ボーイズたちは異国の地から来た私たちキャンパーにとても親切にしてくれました。10日間という短い滞在日程でしたが、ボーイズとはかけがえのない友情を築くことができたと思います。日本の生活の中でも、インドの人々のこと、この経験を決して忘れることなく、少しでも人間的に成長していきたいと考えています。

REPORT event

赤水保育園がアートポリス推進賞選賞を受賞

YMCA赤水保育園が、県内の優れた建造物を顕彰する「第15回くまもとアートポリス推進賞」を受賞しました。熊本YMCAとしては、2000年に阿蘇キャンプ(阿蘇YMCA)メインホールが同賞を受賞して以来のこと。さらに、赤水保育園の受賞は、昨年3月の熊本県木材利用大型施設コンクール熊本県賞、7月の優良木造施設林野庁長官賞に続き3度目。3月29日(月)に開催された表彰式には、総主事の堤弘雄さんが出席し表彰を受けました。

相手を思いやる心を学ぶ新入社員ボランティア講座

■開　催　日／2010年4月2日(金)・3日(土)・7日(水)
■開催場所／中央YMCAと周辺

YMCAフィランソロピー協会主催の「第15回新入社員ボランティア入門講座」に8企業・団体の98名が参加。車いすで生活する、ヒューマンネットワーク熊本の職員を講師に、食事介助や車いすの操作と試乗に取り組みました。参加者は「コミュニケーションの方法は言葉だけではない。その合図を見逃さないように気をつけようと思った」「会社の一員であるとともに社会の一員として、支え合える社会に貢献していきたい」など感想を話しました。

スポーツ　野外活動　語学　生涯学習　発達障がい支援　キリスト教　キャラクターディベロップメント　取り組み　行事
YMCA全体　中央YMCA　YMCA学院　YMCA学院高等学校くまもと教育センター　みなみYMCA　上通YMCA　東部YMCA　水前寺幼稚園　ながみねファミリーYMCA　むさしYMCA　阿蘇YMCA　赤水幼稚園　尾ヶ石保育園　永草保育園　リフレスおおむた　ICR　フィランソロピー協会　ミュージカルY!　体育英語幼児園　ワイズメンズクラブ　ユース